

区分	■ 新規 □ 再提案 ( . . . )		
種類	□ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの	分野	□ 総務文教
	■ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの		■ 社会環境
	□ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの		□ 経済
	□ その他 ( )		□ 危機管理建設
要望先	□ 国	担当省庁	
	■ 県	担当部局	健康福祉部
	□ その他	名称	
件名	2 新生児の聴覚検査について		
提案市	安曇野市		
提案要旨	<p>国から難聴児の早期発見・早期療育推進のための基本方針が示されたが、この方針に基づいて市町村が実施する新生児聴覚検査について、妊婦健康診査と同様の仕組みにより実施できるように、県において体制整備をお願いする。</p>		
提案理由	<p>国は、難聴児の早期発見と療育を支援するため、都道府県向けの指針をまとめ、都道府県計画の作成と共に、都道府県は市区町村に対し、新生児の聴覚検査の公費助成を実施するよう働き掛けることなどが明記された。</p> <p>新生児聴覚検査は分娩医療機関で検査を受けている実態の中で、居住市町村以外の医療機関でも多数の方が出産している状況がある。</p> <p>妊婦健診は県の広域的な枠組みのなかで、国保連が取りまとめて受診費用の請求事務を行っており、この方法が妊婦にも利便性がよく、自治体にとっても効率的で事務負担の少ない方法で実施できている。</p> <p>また、医療機関においても請求先が複数の市町村になると事務が煩雑になるため、広域的に取りまとめる方法が必要である。</p>		
現況及び課題等	<p>安曇野市では現在、新生児聴覚検査に対する公費負担は実施していないが、国の方針に基づいて実施を検討しなければならない。</p> <p>実施にあたっては、市町村と医療機関の事務負担の軽減とともに、保護者の負担軽減と利便性の確保が課題である。</p>		
関係法令			